

学年	科	コース	教科	単位数	担当者
1	国際	スポーツ	家庭基礎	2	是枝
担当者(担当クラス)		是枝(1-7)			
この科目を履修するための条件や準備					
日頃から生活に関心を持ち、より良い暮らし方について考え、行動する。 教科書・ワークノートを用意する。					
この科目のねらい 目標					
人の一生と家族・福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得し、家庭生活の充実向上をはかる能力と実践的な態度を身につける。					
具体的な指導方法					
授業終了時にノート・プリントをチェックする。 年に3回ほど調理実習を行い、知識や技術を習得させる。					
使用教材					
使用する教科書			使用する副読本		
2 東京書籍 家庭基礎 311			学習ノート(教科書準拠)		
評価方法					
定期考査、提出物、学習態度、出席日数によって総合的に評価する。					
年間授業計画					
I. 1 学期中間考査まで					
教科書 P80～93 1節 食生活の課題について考える					
2節 食事と栄養・食品					
→4.5 月の課題及び 1 学期末考査後の補充授業で対応					
II. 1 学期期末考査まで					
教科書 P94～106 3節 食生活の安全と衛生					
4節 生涯の健康を見通した食事計画					
5節 調理の基礎					
III. 2 学期中間考査まで					
教科書 P170～177 1節 職業生活を設計する					
2節 計画的に使う					
3節 国民経済・国際経済と家庭の経済生活					
IV. 2 学期期末考査まで					
教科書 P178～191 4節 現代の消費生活					
5節 消費者の権利と責任					
6節 これからの消費生活と環境					
V. 学年末考査まで					
教科書 P152～168 1節 住生活について考える					
2節 住生活の計画と選択					
3節 これからの住生活					